



ほけんだより

令和7年12月1日 大島保育園

早いもので、今年もあと1ヵ月となりました。今年は、夏から秋にかけて急激に寒くなり、体調を崩すお子さんが多くみられました。また、インフルエンザの流行も続いています。こまめな手洗いや体調管理に十分気をつけ、元気に新年を迎えられるようにしましょう。

感染性胃腸炎に気をつけましょう

ノロウイルスやロタウイルスなどのウイルスが原因で、吐き気や嘔吐、下痢、腹痛などの症状が見られ、発熱する場合もあります。

下痢や嘔吐がある場合は早めに病院で診てもらい、脱水症状にならないよう、こまめな水分補給を心がけましょう。

また、吐物や便には、ウイルスが含まれているので適切な処理をし、片付け後は、手洗い・うがいをきちんと行いましょう。

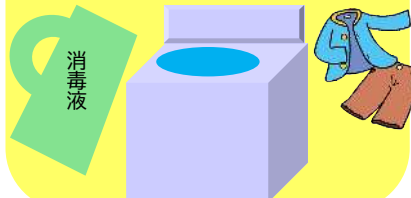


汚れた衣服は

85℃の熱湯に1分以上浸けるか、塩素系漂白剤を薄めたもので消毒します。



消毒ができれば洗濯機に入れても大丈夫です。



汚れた場所もしっかりと消毒しましょう。



年末年始に子どもが急に具合悪くなった時

川崎市救急医療情報センター

044-739-1919

*緊急かつ重症で救急車が必要な時は119番しましょう。

川崎市南部小児急病センター(市立川崎病院内)

土・日・祝日、年末年始24時間、毎夜間

044-233-5521

*診察希望の方は電話連絡を必ずしましょう。

川崎休日急患診療所

044-211-6555

*午前9時～11時30分、午後1時から4時

しもやけ・あかぎれ

寒くなって手を濡れたままにしておくと、しもやけやあかぎれになることがあります。手洗い後はしっかりと水分を拭き取るようにしましょう。

スキンケアは清潔と保湿が大切です。入浴後や就寝前にハンドクリームを塗って保湿を心がけましょう。

